



RAFIQ18周年記念 公開セミナー ～日本の難民受け入れのこれから～ **入管法はどう変わるのか？**



大阪出入国在留管理局

日時 2020年11月8日(日)
13:00～15:00

RAFIQは皆様のご支援で9月から18周年を迎えることが出来ました。公開セミナーを開催いたします。ぜひご参加ください。

今、国会に「入管法の改定」が提出されようとしています。その内容は、入管に収容されている外国人の早期の送還を可能にするものです。入管の収容者の約半数が難民認定申請を行っています。(2018年約600名/約1200名が難民認定申請) 入管収容の問題は難民問題です。難民の認定が1%以下という中で、難民が不認定になり繰り返し収容されています。世界では、SDGs(持続可能な開発計画)の流れがあり「誰一人取り残さない」社会をみんなでつくろうという動きが始まっています。日本に保護を求めた難民受け入れについて考えましょう。ZOOMでの配信になります。

内容 司会 上林恵理子(弁護士、RAFIQ共同代表)

講演 「入管法はどうかわるのか？」

空野佳弘氏(弁護士、関西難民弁護団)

報告 「コロナ禍の関西の難民支援」

田中恵子(RAFIQ共同代表)

3人での対談「日本の難民受け入れのこれから」



・オンラインでの配信(ZOOM) ・参加費 無料

・要予約 QRコード又はURLで(先着100名 11月5日23時締め切り)

<https://www.kokuchpro.com/event/08c9440fe1994757dff3dfb27987447a/>

主催 RAFIQ(在日難民との共生ネットワーク)

問い合わせ TEL / FAX: 06-6335-4440

Mail: rafiqtomodati@yahoo.co.jp

